

# 令和2年度 事業報告

## 1. 法人

### (1) 財務

本年度の事業活動収入計は、351,136千円（前年度比11,605千円増）であり、その内訳は、介護保険事業収入349,230千円（前年度比11,527千円増）その他（寄付金、利息、その他）1,905千円（前年度比77千円増）となりました。事業活動支出の合計は、323,348千円（前年度比5,577千円増）であり、その内訳は次のとおりです。人件費は、251,619千円（前年度比4,554千円増）で、その人件比率は71.6%（前年度72.7%）と少し減少していますが、以前高い数値になっています。事業費は、53,293千円（前年度比1,210千円増）で、事務費は、16,657千円（前年度比223千円減）、利用者負担限度額138千円（前年度比9千円増）、その他の支出は、1,638千円（前年度比25千円増）となり法人全体の事業活動資金収支差額は27,788千円（前年度比6,027千円の増）となりました。

最後に、当期資金収支差額は、本部会計が-77千円、特養-58,511千円、短期8,444千円、デイサービス2,717千円、居宅526千円、法人全体の当期資金収支差額は1階浴室の改装もあり-46,899千円となりました。（数字は千円未満を切り捨て）

### (2) 重点目標の取り組み報告

#### ① 1階浴室の改修工事

1階浴室等の改修工事が令和3年1月に完成しました。利用者の皆様に安全で快適な入浴サービスの提供を実現する事が出来ました。要支援者又は令和3年度より始まる通所型サービスAの入浴利用者を獲得すると共に、各居宅に新しくなった入浴設備をアピールし、デイサービスの利用者獲得に努めてまいります。

#### ② 20周年式典

令和3年3月28日午前10時より法人設立20周年式典を開催しました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、職員だけによる式典になりましたが、勤続10年以上の職員28人の表彰式が厳かに行われました。表彰された職員ひとり一人の発表があり涙を流す職員もいました。また、新設された喫茶コーナーを使ってコーヒー等が提供され、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

#### ③ 人材の確保・定着に向けた取り組み

人材確保については、例年に無く人材紹介より4名を採用いたしました。（内1名は派遣から直接雇用へ）4名の介護職員を採用しましたが、1名は短期間での退職となりました。採用についてはフルタイムで働ける人材が少なく今期の採用者ではフルタイムの人材はありませんでした。今後の取り組みとして現職員が長く勤めてもらえるようより良い職場環境と人と人とのコミュニケーションを第一とし心掛けていきます。

#### ④ 危機管理意識の向上

近年頻発する自然災害や、現在直面しているコロナ禍をはじめとする感染症への対応を進めるため、訓練の実施などによる感染症対策の強化や業務継続に向けた計画の策定が運営基準によって義務化され、3年の経過措置をもってすべての施設・事業所で取り組むことが求められています。利用者の安心・継続的にサービスを提供できる体制づくりという観点から施設で取り組みが進められています。あらためて実行性のある体制づくりと発災・発症時の迅速・適格な対応のため準備を

進めているところです。

#### ⑤職員の健康管理及び労働災害防止

令和2年8月に全職員を対象にした健康診断を行い、その結果、指示のあった職員について受診をしてもらいました。特養の夜勤者については令和3年2月にも健康診断が行われ、特養・デイの介護職員は2回の腰痛検査を行いました。今年令和3年3月18日に67名の職員についてコロナウィルスの病原体検査を行い、全員陰性の結果を受けております。精神面では産業医によるストレスチェックを行いました。また、毎月1回開催されている安全衛生委員会の中で、危険場所の確認や腰痛予防対策、体の不調に対する対策等多くの議題について話合ってきました。

#### (3) 職員の定着

令和2年度は4人（正職員1名、3名非正規）の退職者がありました。退職理由は、下記のとおりです。

項 目	退職の主な理由				
	職があわない	プライベートな理由	給料面の不満	職場の人間関係	その他
入職後3ヶ月以内に退職		1			
入職後3ヶ月超1年以内に退職					
入職後1年超3年以内に退職		1			
入職後3年超で退職		2			
計		4			

#### 退職者の主な理由

正職員では、デイサービスの機能訓練指導員1人が退職しました。非正規職員では、特養の介護職員が2人と看護職員1人が退職しました。主な退職理由ですが、プライベートな理由が4人でした。また、退職者は近年少なくなっていますが、今後も長く勤めていただけるように、管理者や上司から積極的に声掛けをしていきます。

#### (4) 利用者サービスの充実

毎月1回、高齢者虐待防止委員会を開催し、その中で、職員の言葉遣いや不適切なケア、虐待が行われていないかの報告や意見が出されました。言葉遣いについては、一部の職員が利用者に対し少し乱暴ではないのかという意見があり、上司が注意をしました。今後も指導をしていきます。

#### (5) 感染予防

令和2年は世界各国で新型コロナウイルスが流行し、施設においても感染予防対策の検討が行われました。日常的な予防としては、出勤時に職員は全員検温をし、手洗い、うがい、手指消毒を徹底しました。また、業者の搬入や来客についても検温をお願いしました。面会については全面的に中止する時期があったり、家族様には建物の外から窓越しに中の利用者様と面会していただくことになりました。清掃については、ドアノブ等をアルコールで拭いたり、居室及びダイルーム等の換気に努めました。今後も感染症を発生させないという気持ちを職員ひとり一人が持って取組んでいきます。

## (6) 研修

令和2年8月に介護職員をメインに身体拘束廃止研修会を開催しました。例年であれば、講師をお招きして行っていましたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点からDVDによる高齢者施設における職業倫理の勉強会になりました。また、2回目の研修会は令和3年2月に身体拘束に関する自己点検シートを特養及びデイサービスの職員全員に配付し、アンケート方式による方法で行いました。

## (7) 利用者・家族、地域住民、ボランティアとの交流

令和2年度はコロナ感染予防により訪問ボランティアによる行事が一切行いませんでした。また、外出においても特養からは行くことはありませんでした。デイサービスについては人があまり居ない場所を選んで、外出いたしました。面会については、利用者様には施設の中においていただき、家族様には施設の外からお会いしていただく方法を取っています。利用者・家族様には辛い思いをおかけしております。

## (8) 施設整備

1階浴室の改修工事及びデイサービスのワーカー室、喫茶コーナ等の新設工事が完了しました。地域に開かれた施設を目指し、有効活用したいと考えます。

## (9) 理事会・評議員会開催状況

### ① 理事会

回	開催日	審議内容	出席者数
1	R2.5.28	① 令和元年度事業報告（案）について ② 令和元年度決算報告（案）について ③ 監事監査報告について ④ 社会福祉充実計画について ⑤ 2020年度公益財団法人JKAの補助金について ⑥ 2020年度日本郵便年賀寄付金配分事業について ⑦ 令和2年度第1次補正予算（案）について ⑧ 慶弔規程について ⑨ 令和2年度職員賞与について ⑩ 1F浴室改修工事について ⑪ 評議員会招集について	6名 (2名)
2	R2.7.2	① 給与規程改正について ② 1Fについて	6名 (2名)
3	R2.12.17	① 令和2年度第2次補正予算（案）について ② 1F浴室工事について ③ 社会福祉法人敬愛互助会 評議員選任・解任委員会運営細則の改正について ④ 評議員会招集について	4名 (2名)

4	R3.3.11	① 令和2年度第3次補正予算（案）について ② 令和3年度事業計画（案）について ③ 令和3年度予算（案）について ④ 就業規則の変更について ⑤ 春夏秋冬デイサービスセンター運営規程の追加及び変更について ⑥ 評議員会招集について	6名 (2名)
---	---------	---	------------

( ) 内は監事

② 評議員会

回	開催日	審議内容	出席者数
1	R1.6.18	① 令和元年度事業報告（案）について ② 令和元年度決算報告（案）について ③ 監事監査報告について ④ 社会福祉充実計画について ⑤ 令和2年度第1次補正予算（案）について ⑥ 1階浴室改修工事について	6名 (3名)
2	R2.1.21	① 令和2年度第2次補正予算（案）について ② 1階浴室改修工事について	7名 (3名)
3	R3.3.25	① 令和2年度第3次補正予算（案）について ② 令和3年度事業計画（案）について ③ 令和3年度予算（案）について	5名 (3名)

( ) 内は理事

③ 監事監査

実施日 令和2年5月18日

出席監事 三木監事 中島監事

立会者 高谷理事長 久井理事 長谷川施設長 池上副施設長

④ 理事、監事、評議員（令和3年3月31日現在）

理事（定数6名）

理事長	高谷 敏
理事	横田 誠
理事	小林 俊広
理事	大西 聡則
理事	久井 隆彦
理事	長谷川 康平

評議員	平松 邦夫
評議員	瀧本 昇
評議員	上原 聡
評議員	藤本 秀之
評議員	植田 一
評議員	中治 雅晶
評議員	西岡 成人

監事（定数2名）

監事	三木 啓康
監事	中島 友子

2. 特別養護老人ホーム春夏秋冬																				
<p>令和2年度の特養稼働率は95.8%でした。これは、前年度の96.8%に対して-1.0%となり、特養目標稼働率97.0%を達成することはできませんでした。未達の原因は特養入所者の入院が大きく影響しています。</p> <p>令和2年度の延べ入院日数は759日で前年比+193日となり稼働率減少の大きな要因となっています。入院の主な原因となっている疾患は尿路感染症が最も多く、高齢者なので抵抗力が弱いという要因もありますが陰部の清潔保持や十分な給水等で予防できることから、尿路感染症と診断される方が多いことは介護の怠慢であると言われてしまうこともあります。陰部の清潔保持と細菌を侵入させないことが介護にとって重要であり、稼働率の維持、向上にとっても重要な取り組みとなります。</p> <p>各入所状況を見ますと、入所者平均要介護度は男性4.2、女性4.26の全体では4.25。入所者の年齢は100歳以上が4人、90歳代が25人、合わせて90歳以上は全体の52%と最も多くなっています。また、最高年齢者は105歳であり、最年少年齢者は67歳で平均年齢は男性83.8歳、女性90.9歳、全体の平均年齢は88.9歳でした。</p> <p>令和2年度末日時点での入所者の平均入所期間は1357日で、昨年(1466日)と比較すると109日も短くなっており、入所期間は短期化され、令和2年度も13名の退所がありました。毎月1人は退所者が出ていることとなります。</p> <p>退所者の状況は、療養型病院への入院が1名、それ以外の12名は死亡による退所となっています。その内5名は入院先での死亡、7名は施設での看取り、死亡となっています。今後も施設での看取りから死亡退所というケースが増えてくるのではないかと思います。</p>																				
令和2年度年間利用状況				(長期入所)																
①月別				(56床)				②入所				③退所								
月	延べ利用人員	1日平均(名)	稼働率(%)	市町村	人数	市町村	人数	(内死亡)												
4	1,677	55.9	99.8	加西市	12	加西市	12	11												
5	1,683	54.2	96.9	他市	0	尼崎市	1	1												
6	1,680	56.0	100.0	他町	0	高砂市	0	0												
7	1,683	54.2	96.9	合計	12	加古川市	0	0												
8	1,687	54.4	97.1	(入所前の居所等)		合計	13	12												
9	1,654	55.1	98.4	自宅	12件															
10	1,659	53.5	95.5	老健	0件			(退所理由)												
11	1,553	51.7	92.4	病院	0件			施設内死亡		7										
12	1,594	51.4	91.8	その他	0件			入院中死亡		5										
1	1,593	51.3	91.7					医療機関		1										
2	1,447	51.6	92.2					養護老人ホーム		0										
3	1,679	54.1	96.7					計		13										
計	19,589	53.6	95.8																	

④年齢・性別										令和3年3月31日		
区別	90以上	89～85	84～80	79～75	74～70	69～65	64～60	59以下	合計(名)	平均(才)	最低(才)	最高(才)
男性	3	3	4	4	1	0	0	0	15	83.8	74	94
女性	26	9	4	1	0	1	0	0	41	90.9	67	105
合計	29	12	8	5	1	1	0	0	56	88.9		

⑤介護度								令和3年3月31日	
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均		
男性	0	0	1	10	4	15	4.2		
女性	0	0	3	24	14	41	4.2		
合計	0	0	4	34	18	56	4.2		

⑥保険者									令和3年3月31日
	加西市	尼崎市	加古川市	高砂市	福崎町	三木市	明石市	合計	
男性	13	0	1	0	0	1	0	15	
女性	38	0	1	1	0	0	1	41	
合計	51	0	2	1	0	1	1	56	

⑦現住所									令和3年3月31日
	施設	加西市	明石市	福崎町	三木市	高砂市	加古川市	合計	
男性	3	11	0	0	0	0	1	15	
女性	4	34	1	0	0	1	1	41	
合計	7	45	1	0	0	1	2	56	

(5)年間行事			令和3年3月31日	
月	施設内行事	施設外行事		
4	花見	花見(桜・菜の花)		
5				
6				
7	七夕会	花見(平荘湖あじさい園)		
8				
9	敬老会			
10				
11				
12	クリスマス会			
1	書初め			
2	節分			
3	雛祭り会			

看護に関する事項

利用者の健康管理に重点をおき、介護職員との連携を図り異常の早期発見に努め、また嘱託医からの指示を仰ぎ早期対応に努めましたが、入院数は前年度より9名増えました。  
褥瘡につきましては、前年度0名でしたが2名となりました。

今後の課題として、嘱託医、医療機関、介護者との連携を今よりも密にとることにより、信頼関係の下に看護を  
実践していきます。

①入院状況

令和3/3/31 (名)

月	市立加西病院 内科・PEG含	北播磨総合医 療センター	西脇市民病院	東加古川病院	合計	入院者の内死 亡者
4	2				2	
5	1		1		2	1
6	1				1	
7	6	1			7	
8	2				2	
9	4				4	
10	6				6	1
11	4				4	1
12	2				2	
1	4				4	2
2	1				1	
3	1				1	
合計	34	1	1	0	36	5

②外来受診

令和2/3/31 (名)

月	市立加西病院									北播磨総合医 療センター		坂部 整形外科	癌 セン ター	小 野 寺 医 院	そ の 他	合計
	内科	泌 尿 器 科	救 急 外 来	耳 鼻 科	神 経 内	皮 膚 科	眼 科	整 形	外 科	内 科 ・ 救 急						
4	1		2	1		3		2	1	1				1	1	13
5		1	1			1		1		3					1	8
6	2	1	1	1		1				2				1		9
7	4	2	2			1				3					6	18
8		2	1	1	2	1		1	2		2			1	3	16
9	2	1	4		1			3	2	1				5	1	20
10	6	1	3	1		1		1			1	1		4	1	20
11	2	1	4		1	1	1					1		10	1	22
12	3	1	3			1	1	4	3	1				8	2	27
1	1		3	1	1	1					2			1	2	12
2	1	1	1	1						1	2			1	2	10
3	1	1				1	1		1						3	8
合計	23	12	25	6	5	12	3	12	9	12	8	1		32	23	183

(その他)

・姫路循環器病センター・姫路マリア病院・塩谷歯科

③健康診断・予防接種の実施

令和2年8月20日	利用者健康診断	利用者50名
10月6日～	利用者・職員インフルエンザ予防接種	利用者62名、職員50名

厨房に関する事項						
(1) 食事の充実・工夫						
適切な食事量を知るため、残菜調査を生かした献立作りを進めることにより、						
喫食率を上げることができました。誤嚥の危険性が高い喫食者の食事形態は						
ゼリー・ムース状へと加工し、安全な食事提供をしました。						
食材については、地元の米や野菜を農家の方から直接仕入れることにより、地産地消						
に貢献することができました。						
次年度は、複雑化してくる作業工程の中で、作業の効率化を進めてまいります。						
ア. 嗜好調査						
残食調査を行い給食日誌に記入（毎食）						
嗜好調査の実施（聞き取り）（年2回）						
イ. 行事食						
花見、端午の節句、七夕（そうめん）、お盆、敬老の日、クリスマスプレート						
正月祝い膳、節分、ひな祭り、誕生日ケーキ、その他						
(2) 栄養ケア・マネジメント						
ア. 栄養ケア・マネジメント実施						
令和2年度は特養・デイサービス共に実施せず						
イ. 年間平均食事栄養量						
栄養量	エネルギー	たんぱく質	脂質	鉄分	カルシウム	塩分
普通食	1223kcal	52.8g	25.9g	11.0mg	644mg	6.2g
(3) 衛生管理の徹底						
衛生日誌を記録として残すことで、職員の衛生意識を高め、食中毒もなく安全な食事を						
提供することができました。また、清掃計画表に沿って、月ごとに計画的な清掃の実施						
ができました。						
害虫駆除	業者委託 毎月		検査食	毎食 (特養・デイサービス職員)		
職員検便	月1回（夏6～9月・月2回）		掃除	各分担制で月間計画・実施		

(4) 食事委員会

食人委員会開催内容

開催日	議 題	参加人数
令和2年4月2日	・5月の行事食について	10名
令和2年5月7日	・6月の行事食について	11名
令和2年6月11日	・7月の行事食について	10名
令和2年7月16日	・8月の行事食について	11名
令和2年8月6日	・9月の行事食について	9名
令和2年9月10日	・10月の行事食について	9名
令和2年10月8日	・11月の行事食について	10名
令和2年11月5日	・12月の行事食について	10名
令和2年12月10日	・1月の行事食について	9名
令和3年1月14日	・2月の行事食について	9名
令和3年2月4日	・3月の行事食について	10名
令和3年3月4日	・4月の行事食について	9名

事務所に関する事項

(1)主な委員会、行事等

令和3年3月31日

月	内 容	月	内 容	月	内 容
4	安全衛生委員会	5	安全衛生委員会	6	安全衛生委員会
	受水槽清掃・点検				
	消防用設備点検				
	エレベーター点検				
	広報紙編集委員会				
7	安全衛生委員会	8	安全衛生委員会	9	安全衛生委員会
	害虫ムカデ駆除		職員健康診断		広報紙編集委員会
	消防消火訓練				浄化槽点検
	エレベーター点検				腰痛検査(介護職)
10	安全衛生委員会	11	安全衛生委員会	12	安全衛生委員会
	エレベーター点検		消防用設備点検		広報紙編集委員会
	消防訓練				
1	安全衛生委員会	2	安全衛生委員会	3	安全衛生委員会
	増築に伴う既存エレベーター		腰痛検査(介護職)		創立20周年式典
	廻及工事		夜勤者健康診断		
			消防訓練		

(2)衛生用品の購入

新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスク、エプロン、アルコール等の衛生用品の確保及び在庫確認に努めました。

(3)安全衛生委員会

安全衛生委員会を毎月1回開催し、職員の健康や労働環境の改善について話合いました。また、医療的な面については、産業医からアドバイスをいただきました。

(4)広報活動

春夏秋冬だより発行(年4回)は、広報紙編集委員会で内容を検討し発行し、近隣(坂本町、三口町)、各事業所、関係機関等への配付を行っています。掲載する内容やデザイン等がマンネリ化しないように心掛けました。

(5)施設管理

保守、点検等として次の項目を業者で定期的に行いました。

エレベーター保守点検、空調設備保守点検、消防設備総合点検、自家用電気工作物点検、簡易水道検査、ボイラー点検、浄化槽、害虫駆除、風呂水質検査、電気設備等

### 3. 短期入所生活介護事業所

令和2年度の稼働率は、特養の空床利用により107.3%で前年度(104.9%)より2.4%アップし、述べ利用者数は前年度比+106人でした。

特養同様に収入に直結するこの稼働率、特養入所者の入院で発生した空床(令和2年度延べ入院日数759日)にいかにか効率良く短期入所利用者を受入れることができるかが高い稼働率を実現するための課題となっています。

#### ①年間利用状況

短期入所(14床)

[365日5,483名]

令和3年3月31日

月	延べ利用者人数	1日平均利用者数	稼働率(%)
4	429	14.3	102.1
5	472	15.2	108.8
6	412	13.7	98.1
7	448	14.4	103.2
8	454	14.6	104.6
9	444	14.8	105.7
10	405	13.0	93.3
11	442	14.7	105.2
12	509	16.4	117.3
1	551	17.7	127.0
2	454	16.2	115.8
3	463	14.9	106.7
計	5,483	15.0	107.3

#### ②年間介護度別実利用者人数(名)

介護度	人数
要支援 1	0
要支援 2	4
要介護 1	7
要介護 2	27
要介護 3	18
要介護 4	21
要介護 5	9
認定結果待ち	0

#### ③年間介護度別延べ人数(名)

介護度	人数
要支援 1	0
要支援 2	28
要介護 1	51
要介護 2	1,564
要介護 3	1,903
要介護 4	1,314
要介護 5	623
認定結果待ち	0

施設内外研修報告

(1) 施設外研修

令和3年3月31日

月日	内 容	研修場所	参加者
8/25	介護技術講習	泉の杜	1名
9/3	防災マニュアル研修	加西市健康福祉会館	1名
9/25	施設と病院での看取りについて	市立加西病院	1名
10/16	安全運転管理者講習	加西市健康福祉会館	1名
11/19	防災対応力向上研修	加古川市民会館	1名
12/3 ～ 12/26	主任介護支援専門員研修	姫路労働会館	1名
1/9	主任介護支援専門員研修	姫路労働会館	1名
1/14	防災マニュアル研修	加西市健康福祉会館	1名
1/20	苦情対応について	加西市健康福祉会館	1名
1/24 ～ 1/25	主任介護支援専門員研修	姫路労働会館	1名
3/17	主任介護支援専門員研修	姫路労働会館	1名

(2) 施設内研修

月日	内容	講師等	参加者人数
8/12	身体拘束廃止	DVD	11
8/19	身体拘束廃止	DVD	6
R3.2	身体拘束廃止等の適正化	アンケート方式	全員

委員会開催

令和3年3月31日

開催日	感染防止委員会	褥瘡対策委員会
4月2日	12	12
5月7日	12	12
6月11日	12	12
7月16日	13	13
8月6日	10	10
9月10日	12	12
10月8日	12	12
11月5日	13	13
12月10日	11	11
1月14日	12	12
2月4日	12	12
3月4日	12	12

【感染予防について検討、  
対策】

【褥瘡予防の現状、対策】

令和3年3月31日

開催日	事故防止委員会	高齢者虐待防止委員会	身体拘束廃止委員会
4月16日	9	9	9
5月21日	10	10	10
6月25日	10	10	10
7月30日	10	10	10
8月27日	10	10	10
9月24日	10	10	10
10月22日	8	8	8
11月19日	9	9	9
12月18日	9	9	9
1月28日	9	9	9
2月18日	8	8	8
3月18日	9	9	9

【事故報告書に対しての対  
応策の検討】

【虐待防止の取組み、対応  
策の検討】

【身体拘束廃止に向けた取  
り組みの検討】

その他

毎月1回開催

- ・入所委員会
- ・行事委員会

4. デイサービスセンター

利用状況（定員18名）

(1) 月別利用人数

令和3年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	311	317	360	380	350	375	361	350	366	324	360	405	4,259
稼働日数	26	26	26	27	26	26	27	25	26	24	24	27	310
平均利用人数	12.0	12.2	13.8	14.1	13.5	14.4	13.4	14.0	14.1	13.5	15.0	15.0	
稼働率(%)	66.5	67.7	76.9	78.2	74.8	80.1	74.3	77.8	78.2	75.0	83.3	83.3	

(2) 介護度別利用者人数(下段は利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	3	3	4	5	5	6	6	6	6	6	4	5	59
	13	12	14	21	16	24	22	26	26	24	16	22	236
要支援2	8	8	9	9	9	9	9	9	8	8	9	10	105
	57	49	55	63	56	53	58	50	47	42	48	62	640
介護度1	8	8	8	9	10	10	9	10	10	7	13	12	114
	67	75	79	86	89	89	84	80	91	65	96	99	1,000
介護度2	13	14	16	16	15	16	16	18	18	18	15	16	191
	90	114	123	124	121	131	135	130	127	118	106	110	1,429
介護度3	4	3	4	5	4	5	5	5	4	7	6	7	59
	31	22	40	36	27	39	26	30	28	56	70	82	487
介護度4	2	2	2	2	2	2	3	2	4	2	2	3	28
	32	27	30	30	19	21	21	20	27	12	10	12	261
介護度5	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	25
	21	18	19	20	22	18	15	14	20	7	14	18	206
計	40	40	45	48	48	50	50	52	52	50	51	55	581
	311	317	360	380	350	375	361	350	366	324	360	405	4,259
平均介護度	1.72	1.69	1.68	1.66	1.68	1.62	1.68	1.63	1.72	1.75	1.66	1.70	

(3) デイサービス運営推進会議

・新型コロナウイルス感染症の影響のため中止

(4) 行事に関する事項

① 施設外行事

月日	内 容	参加人数
4/7	花見外出(綱引)	13
4/8		11
4/9		12
6/16	あじさい外出	13
10/20	コスモス外出(志方)	16
10/21		15
10/22		13
10/23		13
10/24		10
11/10	紅葉外出(善防公民館)	15
11/11		12
11/12		13
11/13		12
11/14		14

計(14回)

② 施設内行事

月日	内 容	参加人数
4/3	花見	8
4/4		13
4/6		14
4月下旬 旬~8月	園芸活動 ひまわり、オクラ、シソ	4
5月上旬	千羽鶴作り	3
5月下旬	新緑浴	20
6/4	ジューンブライド撮影会	14
6/5		5
6/6		5
6/8		4
6/9		6
6/10		5

7/6	七夕会	16
7/7		18
8/4	夏祭り	16
8/5		14
8/6		13
8/7		13
8/8		12
9月	オレンジフラワー活動	3
9/21	敬老会	14
9/22		15
9/23		13
9/24		13
9/25		12
9/26		14
10/10	コウホリ観察	12
12/10	わらじ作り	10
12/11		4
12月中旬	クリスマス衣装撮影	50
12/24	クリスマス会	13
12/25		10
1/6	書初め	12
1/12	凧揚げ	14
1/13		13
1/14		12
1/15		9
2/1	節分会	14
2/2		16
計(39回)		

⑤音楽療法（緊急事態解除により）

月日	参加人数
6/11	12
6/26	13
7/9	13
計(3回)	

## 5. 居宅介護支援事業所

令和3年3月31日 (名)													
①介護給付													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
既存利用者	32	34	32	31	33	30	30	33	31	30	30	43	
新規獲得	1	0	0	1	0	3	2	0	0	0	13	5	
合計	33	34	32	32	33	33	32	33	31	30	43	48	
介護度	単位数												
要介護度1	1,057	11	10	10	9	9	10	9	10	10	9	14	17
要介護度2	1,057	15	14	13	13	13	13	14	13	12	11	17	17
要介護度3	1,373	1	4	5	6	6	5	3	3	5	6	8	9
要介護度4	1,373	5	5	3	3	3	2	3	4	2	2	1	2
要介護度5	1,373	1	1	1	1	2	1	3	3	2	2	3	3
加算	単位数												
初期加算 I	300	1			1		3	2				13	5
入院時情報連携加算 I	200						2	3					
入院時情報連携加算 II	100												
退院退所加算 I	450												
退院退所加算 II	600												
②予防給付 (名)													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
既存利用者	13	13	15	15	14	14	14	14	14	13	13	20	18
新規獲得													
合計	13	13	15	15	14	14	14	14	14	13	13	20	18
介護度	単位数												
要支援1・2	3879	13	13	15	15	14	14	14	14	13	13	20	18
加算	単位数												
初期加算 I	300												
③認定調査(1件4,000円) (名)													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
認定調査	1	2	3	3	5	4	1	1	1	1	1	4	
④収入 (単位:円)													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
介護給付収入	373,930	387,180	366,680	372,840	383,570	378,994	378,680	380,410	356,110	348,700	531,430	568,600	
介護予防収入	50,427	50,427	58,185	58,185	54,306	54,306	54,306	54,306	50,427	50,427	77,580	69,822	
認定調査収入	4,000	8,000	12,000	12,000	20,000	16,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	16,000	
合計	428,357	445,607	436,865	443,025	457,876	449,300	436,986	438,716	410,537	403,127	613,010	654,422	

### 次年度に向けて

主任ケアマネジャーとして、地域作りと人材育成のために、必要な研修に参加し地域のニーズに応じていけるように社会に目を向けていきたい。  
 新しい職員を迎えて、二人体制になり、安定した経営基盤を築く。  
 法令遵守し利用者の希望に応じたサービスの選択をしつつ、法人の利益を考えながら法人の紹介率を上げたい。

研修報告								
		令和3年3月31日						
月日	研修内容			研修場所				
10月	地域ケア会議			加西健康福祉会館				
2月	配食サービス			ズーム				
10月～3月	主任ケアマネ研修			姫路労働会館				

令和2年度事業報告  
 社会福祉法人敬愛互助会